

第2学年 総合的な学習の時間 学習指導案

日 時 平成30年10月18日(木)

場 所 図書館

指導者 教諭

1 単元名 福祉学習 ～誰もが住みやすい伯太をめざして～

2 単元の概要

(1) 単元の目標

誰もが住みやすい地域づくりを探究することを通して、体験、調査して収集した情報を整理・分析し、活用する能力を身につけ、地域のために地域の一員として仲間と協働して地域の福祉をよりよくする活動にすすんで取り組み、地域に貢献しようとする態度を身につける。

※地域社会の発展のために仲間と協働しながら、一人ひとりが主体的に関与しようとする意欲や態度を育成する。

「人権・同和教育の視点」

※課題を発見し、多面的・多角的な視点から、計画的に解決しようとする能力を身につける。

「キャリア教育の視点 課題対応能力」

(2) 単元で育成を目指す資質・能力

【知識・技能に関すること】

ア 講師の講話、体験活動、調査活動を通して、福祉に関する知識を身につける。

イ 体験活動を通して、福祉に関する技能を身につける。

【思考力・判断力・表現力等に関すること】

ウ 資料や調査結果から実態を把握し、課題を設定することができる。

エ 既習の知識・技能や、参考資料、調査結果をもとに、課題を緩和したり解決したりする方策を考える。

オ 収集した情報を目的に応じて整理・分析することができる。

カ 課題に対する解決策をわかりやすく他者に伝えることができる。

【学びに向かう力・人間性等に関すること】

キ 課題の解決に向けて主体的に取り組み、社会活動に参画しようとする。

ク 異なる意見や他者の考えを尊重し、協働して課題を解決しようとする。

3 情報活用教育の視点

(1) 福祉に関する情報を複数の情報源より収集し、適切な方法で選択したり、収集した情報を整理・分析・まとめたりする力を育成する。

(2) 集約した情報、自分の意見や考え、課題に対する解決策などを広く社会へ発信する力を育成する。

4 単元設定の理由

(1) 教材について

(略)

(2) 生徒の実態

(略)

- (3) 指導にあたって
(略)

5 単元の評価規準

	A 学習方法に関すること	B 自分自身に関すること	C 他者や社会に関すること
評価規準	①把握した実態をもとに適切に課題を設定することができたか。 【思考・判断・表現】ウ	④設定した課題を解決する方策を 考えることができたか。 【思考・判断・表現】エ	⑥伯太を想い、地域をよりよくする ためにすすんで行動することが できたか。 【学びに向かう力、人間性】キ
	②収集した情報を目的に応じて整理・ 分析することができたか。 【思考・判断・表現】オ	⑤講話や体験活動を通して福祉に 関する知識や技能を身につける ことができたか。 【知識・技能】ア イ	⑦自分の意見を相手に伝えるととも に自分と異なる意見を聞き入れ ることができたか。 【学びに向かう力、人間性】ク
	③設定した課題の解決策を伝わり やすく工夫して発信することが できたか。 【思考・判断・表現】カ		

6 指導と評価の計画（50時間）

次	段階	主な活動内容	時間	教師の支援	評価			
					A	B	C	方法・資料
1	課題設定	ガイダンス		・昨年度の講話を思い出した				
	情報収集	体験学習事前学習	1	り、3つの体験学習に主体的に				
		体験学習1	3	取り組むことができたりするよ	○		○	感想記入
		体験学習2	2	うにする。	○		○	感想記入
		体験学習3	2		○		○	感想記入
				・各体験学習において友だちとか かわり助け合いながら知識・技能 を習得できるようにする。				
2		バリアフリー・ ユニバーサルデザインについて 考える	3	・多面的・多角的な視点でとらえ るよう助言したり、つぶやきを拾 い、発想を広げられるようにし たりする。		○	○	ワークシート
		修学旅行見学地調べ	3	・情報カードを利用して必要な				
		修学旅行見学地調べ	1	情報を取捨選択し、整理しまと めることができるようにする。		○	○	発表会 資料
		発表会						
		修学旅行自主研修 コース決定	4	・お互いの意見を尊重しながら 自主研修コースを決定できるよ うにする。		○	○	自主研修 コース 資料
	修学旅行事前準備							

3	整理・ 分析	伯太改革 プロジェクト1	6	・伯太町の強みと弱みを他地域 との比較の中で考えることがで きるようにする。		○	○	ワークシート
4	まとめ・ 表現	修学旅行事前準備	2	・集団の中での自分の役目を意識 して集団の中で貢献することを考 えられるようにする。 ・見聞きして得た情報から必要な 情報を取捨選択して多面的に分析 し、整理し、相手を意識して伝え られるようにする。		○	○	ワークシート 発表会 資料
		修学旅行事後学習	2					
修学旅行事後発表会	2							
5	整理・ 分析	伯太改革 プロジェクト2	1 2	・プロジェクト1での方策をも う一度見直し、その後得た情報 をもとに再度よりよく改善して いけるようにする。		○	○	ワークシート
6	まとめ・ 表現	福祉体験学習 事前準備	2	・自分と社会とのかかわりを意 識し、すすんで活動に参加でき るようにする。 ・住みよい地域を作るために友 だちと協働しながらすすんで考 え、行動できるようにする。		○	○	発表会 資料 感想記入
	振り返り	福祉体験学習事後 学習	2					
福祉体験学習発表会		2						
啓発活動 まとめ	1							

7 本時の活動 (第5次 3/12時)

(1) 本時の目標

「誰もが住みやすい伯太」を目指してグループごとに考えた作戦を、他者の考えを参考にしながら、よりよく改善する

(2) 本時の展開

○学習活動	○教師の支援	◎評価資料 □準備物
○ねらいの確認 伯P大作戦をよりよくする	○前時の学習を振り返り、本時のねらいを確認する	□目標を書いた カード

<p>○グループごとに作戦を確認し、発表の準備をする。</p>	<p>○思考ツールや作戦シートを使い、課題や作戦について多面的・多角的な視点で捉えることができるようにする</p> <p>○思考ツールや作戦シートを使って、活動内容を把握したり、見通しをもったりすることが出来るようにする</p>	<p>◎思考ツール (☆2)</p> <p>◎作戦シート (☆2)</p>
<p>○課題ごとに作戦の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に伝えることを意識して発表する <p>○質疑応答や意見交換をする</p>	<p>○発表の内容を事前に把握しておく</p> <p>○発表の仕方について必要に応じて声かけをする（上手く出来ているグループを例にあげ、前向きな声かけをする）</p> <p>○よりよい作戦をたてるためにはこの活動が大切であることを伝える</p> <p>○必要に応じて教師が質問したり補足したりする</p> <p>○聞き手が受け身にならないように、つぶやきを拾い、全体に広めたり、発言を促したりして活発な意見交換ができるようにする(☆1)</p>	<p><input type="checkbox"/>実物投影機</p> <p><input type="checkbox"/>プロジェクター</p> <p><input type="checkbox"/>ホワイトボード</p> <p><input type="checkbox"/>短冊</p>
<p>○振り返りシートを記入して授業を振り返る</p> <p>○感想を発表する</p> <p>○次時の活動を確認する</p>	<p>○巡回して記入の様子を観察する</p> <p>○記入の内容を観察し、友だちの考えを思い起こし、さらに思考が深まるように必要に応じて声かけする</p> <p>○挙手発言に加え、全体へ広げていきたい感想や考えの発表を促す</p> <p>○他者の感想から自分の思考をまとめたり深めたりできるようにする</p> <p>○次時の活動への意欲を高められるような声かけをする</p>	<p>◎振り返りシート</p>

(3) 本時の評価

<p>十分満足できると判断される生徒の姿</p>	<p>・話し合い活動の中で、自分の考えと他者の考えをつなげ、新たな考えを他者に伝えることで作戦をよりよくすることができる</p>
<p>おおむね満足できると判断される生徒の姿</p>	<p>・話し合い活動の中で、自分の考えと他者の考えをつなげながら作戦を考えることができる</p>
<p>支援が必要とされる生徒への支援</p>	<p>・話し合い活動の中での声かけを通して、自分の考えを整理したり、自分とは違う他者の考えに気づいたりすることができるようにする</p>